

研究名： メチシリン耐性黄色ブドウ球菌(MRSA) USA 300 株の

皮膚軟部組織感染症及び侵襲性感染症の臨床像

## 1．研究の目的

国内の小児において MRSA USA300 株が原因菌と確定診断された侵襲性感染症と軟部組織感染症の症状、治療、転帰との関係について記述的に解析を行い、小児症例における MRSA USA300 感染症症例の臨床的特徴について明らかにすることです。

## 2．研究の方法

研究対象：当センターにて 2020 年 1 月～2021 年 8 月までに皮膚軟部組織感染症または侵襲性感染症のために国立成育医療研究センターまたは東京都立小児総合医療センターでと治療を受け、その原因菌が USA300 株であった方

研究期間：倫理審査委員会承認後～（西暦で）2024 年 3 月

研究方法：後方視的観察研究(症例集積研究)です。都立小児総合医療センターおよび成育医療研究センターのデータベースを用いて選択基準を満たす対象者を抽出し、後方視的に電子カルテを用いて調査項目の抽出を行います。得られた結果から評価項目について記述的解析を実施します。

## 3．研究に用いる情報の種類

1)年齢、性別、体重、感染部位、検体採取部位、既往歴（入院歴、手術歴、医療的デバイスの有無、免疫疾患の有無、常用薬）および過去の感染歴、患者に接した家族の皮膚軟部組織感染歴、家族内の医療従事者の有無、現病歴、血液検査(白血球数、白血球分画、CRP)、培養検体採取日、血液培養であれば培養陽性時間、検出された菌株の感受性、同じ培養検体から検出された菌の有無およびその内容、菌株のゲノムシーケンス、抗菌薬投与の有無、抗菌薬の種類、投与量、投与期間、外科的治療(切開排膿、穿刺排膿)の有無、有害事象と副作用の有無など

**患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報**は調査対象ではなく、**個人情報は保守されます。**

## 4．情報の公表

論文として発表します。

## 5 . 研究実施機関

国立成育医療研究センター

## 6 . お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、11月30日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 感染症科 庄司健介（担当者氏名）

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7171）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 感染症科 庄司健介（責任者氏名）